

1 学校教育目標

○進んで考える子 ○仲よく助け合う子 ○心と体をきたえる子 ○最後までやりぬく子

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	○学びの楽しさや喜びが共有できる学校 ○健やかな心身を育む学校	○豊かな人間性を培う学校 ○地域・家庭と信頼で繋がる学校
○児童・生徒像	○主体的・自律的に学び、自ら考え、行動できる児童 ○心身ともに健康でたくましい児童	○自他を大事にし、協同的で常に人権を尊重できる児童
○教師像	○専門職として優れた知識や技能を備え、研鑽に励む教師 ○与えられた使命を見失わず、組織の一員として責任感と実践力を備えた教師	○児童、保護者、地域と幅広い人間関係を大切にできる教師

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

- ・今年度60周年を迎える歴史ある学校である。地域の方が毎朝挨拶運動に参加し、児童と交流を図ってくださっている。
- ・児童は明るく、素直な児童が多い。笑顔で挨拶ができ、何事にも真面目に取り組む児童が多い。コロナ禍で様々な教育活動が制限、中止されてきた中だが、できることをみんなで楽しく取り組もうという雰囲気がある。
- ・学力面では、真面目に取り組む児童が多いが、「さらに高く」という向上心や意欲面がやや低い。「分かった。できた。」という経験を多く積み、意欲が高まり、活力ある児童を育てていく。学力の課題を整理し、学校組織として授業・朝学習・放課後補習等で改善を図っていく。
- ・生活面では、基本的な学校のきまりをほとんどの児童がしっかり守り、安心して過ごすことができている。ただ、家庭の状況や本人の特性で学校に遅れて登校する児童や保健室で過ごすことが多い児童が数名いる。担任・管理職が養護教諭やSC等と連携して、保護者の対応も含めて今まで以上に組織的に対応していく必要がある。
- ・喫緊の課題として「図書館利活用」「タブレット端末の活用」があげられる。図書館利活用はR5年度充実できたので、さらに継続・発展させていく。タブレット端末の活用は、活用教科・単元を整理し、計画的に取り組んでいく。その他に体力向上にも取り組んでいく。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R4	R5	R6	R7	R8
1	学力向上アクションプラン	○	○	○	○	○
2	教師の指導力向上	○	○	○	○	○
3	豊かな心と健やかな体の育成	○	○	○	○	○

5 令和6年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン							
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●	
区調査(4月)の目標通過率83%		12月区調査再実施で通過率85%。2月区調査80%				自己評価の際に記入			
B 目標実現に向けた取組み									
新・継	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●
1 継続	朝学習・放課後補充教室	全児童 国語・算数	朝:火水 放:月火 木金	朝学習(担任) 国語:漢字、言葉の学習 算数:課題学習(プリント・AIドリル) 放課後(担任・専科) 朝学習の点検、復習	定着度確認テスト(区調査・ベーシック診断テスト等) 9月・12月・2月	12月の確認テストで85%の児童が目標値を通過する。	自己評価の際に記入		
2 継続	図書館活用	全学年	通年	・調べる学習コンクールに向けた研修(教員) ・調べる学習コンクールへの出品(2～6年) ・毎月のBOOK便 ・図書ボランティアや近隣保育園教員による読み聞かせ	・図書館活用計画に準じた検証 ・本の貸し出し数調査	・意識調査肯定意見90%以上。 ・平均読書冊数			
3 継続	校内研究の充実	全学年	通年	低・中・高学年による研究テーマに基づいた取り組み、研究授業	校内研究授業実施(年3回)	・研究授業年3回 ・意識調査肯定意見90%以上。			
4 新規	家庭学習の定着	全学年	通年	担任 音読、漢字、計算(AIドリル等)の実施。家庭学習の提出率を算出。	家庭学習カード(家庭学習提出率)	家庭学習提出率85%以上。			

重点的な取組事項－２		教師の授業力向上			
A 今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度	
教師の各職層における資質・能力の向上	校長作成の授業観察カードにおいて、評価数値を平均で2以上上げる。	自己評価の際に記入			
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	
ICTを活用した授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・OJT研修会でICT研修会を設定（5/10回）。 ・学校ICTスキルチェック：教員の8割がステップ2⑬までできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT研修会（5回）の実施。 ・学校ICTスキルチェックによる確認（管理職）。 	自己評価の際に記入		
管理職・教員間の授業観察の実施	年3回の管理職による授業観察に合わせて、教員間（教諭→主幹・主任）でも授業観察を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職における授業観察（年3回）と授業評価。 ・主幹・主任教諭による教諭への模範授業公開。（年3回） ・特別支援教室によるユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の実施。 			
SDGsの理念を取り入れた教育活動の実施	SDGsの17の目標とカリキュラムマネジメントの視点で関連づけた授業や行事等の実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科等でSDGsの17の目標に関連づけた授業を全学年で実施。 ※環境・自然・人権・共生 ・委員会活動では活動内容をSDGsの取組目標と関連づけて実施。 			

重点的な取組事項－3		豊かな心と健やかな体の育成			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
児童の心と体の健全な成長		年度末の児童、保護者、地域、教員の学校評価アンケートで肯定的なもの85%	自己評価の際に記入		
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
豊かな心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・異学年交流の実施。 ※なかよし班活動、西二フェスティバル等。 ・クリーン作戦(年2回)の実施。 ・いじめ解消率100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童意識調査肯定的な回答90%以上。 ・毎月なかよし班活動、西二フェスティバルの実施。 ・クリーン作戦の実施。 ・いじめ解消率の確認。 	自己評価の際に記入		
健やかな体の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間外遊びをする児童85% ・体力調査の結果の向上(投力昨年比+0.5m) ・外部機関と連携した健康教育授業、年2回以上の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師も加わった外遊びの実施。 ・日体大との連携による投力向上授業の実施。 ・歯磨き指導、薬物乱用防止教室の実施。 			
キャリア教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇教室といった外部講師による授業の実施。 ・心や体の健康につながる教育活動の実施。 ・体験的な活動の充実。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉理解教室 ・パラスポーツ体験教室 ・法教育授業 ・落語教室 ・相撲部屋参観等地域学習 ・LGBTQ(人権)講演会 ・地域安全マップ作り ・勤労感謝集会 <p style="text-align: right;">等の実施。</p>			

6 まとめ

(1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

自己評価の際に記入します。
経営計画の策定段階では、このページは行数を減らして圧縮したり、ページ自体を削除したりした上で、公表していただいても差し支えありません。

(2) 保護者や地域へのメッセージ

(3) その他（学校教育活動全般について）